

平成18年度市場モニタリングテスト結果

家庭用品品質表示法に係る試買テスト

「革又は合成皮革の衣料品」

平成18年度にNITEが、家庭用品品質表示法の対象商品である「革又は合成皮革を製品の全部又は一部に使用して製造した衣料品」について、同法の雑貨工業品質表示規程（以下「雑貨規程」という。）に対する遵守状況を調査するため、試買テストを行いました。

テストの実施にあたっては、天然皮革を使用した衣料品8銘柄と合成皮革を使用した衣料品12銘柄を市場から購入し、テスト対象商品としました。

当該品目は、雑貨規程に定められた表示項目である材料の種類、取扱い上の注意、表示者名等を表示する必要があります。

また、製品の一部に繊維を使用している場合、繊維製品品質表示規程（以下「繊維規程」という。）に定められた繊維の組成の表示が必要です。更に、取扱い上の注意表示については、製品の特質により雑貨規程・繊維規程のどちらの規程を用いて表示するかは表示者に任されています。

テストの結果、20銘柄中8銘柄が雑貨規程・繊維規程に不適合で、表示事項である「取扱い上の注意」がないものが1銘柄ありました。

主な不適合内容は、遵守事項のうち表示すべき注意内容に不足がみられたことなどです。

また、「取扱い上の注意」のうち樹脂の劣化に関する表示がなされていたものが10銘柄あり、製造年月日も記載されていたものが1銘柄ありました。

なお、合成皮革には、ポリウレタン樹脂をコーティング加工した生地や、基布にポリウレタン樹脂を含浸加工したものが11銘柄ありました。

表示事項	不適合内容	銘柄数
取扱い上の注意	取扱い上の注意に関する表示がなかった。	1

遵守事項	不適合内容	銘柄数
材料の種類 繊維の組成	材料の種類を示す用語を用いていなかった。又は、繊維を示す指定用語を用いていなかった。	3
	表示の対象部位であるにもかかわらず、表示がなかった。	2
	表示されている材料又は繊維等と異なる材料又は繊維等を使用していた。	2
取扱い上の注意 家庭洗濯等取扱い方法	取扱い上の注意の表示がなかった。	1
	定められた注意事項を表示していなかった。	4
	定められた絵表示記号を用いていなかった。	1
表示者名等	下げ札の表示者名が英語表記であり正式名称を用いていなかった。また、縫い付けラベルに表示者名及び	1

	連絡先がなかった。	
	正式名称を用いていなかった。	3
	連絡先の表示がなかった。	1
表示方法等	洗濯等取扱い絵表示（アイロン記号）と説明内容が異なっており紛らわしかった。	1

() 1 銘柄で複数の不適合事項に該当するものはそれぞれを計上しています。

なお、N I T E では、不適合と考えられる表示を行っていた表示者に対して、テスト結果を提示し当該表示者の見解及び対応策について聴取を行い、テスト結果と共に経済産業省に報告しました。この報告に基づき、経済産業省から当該表示者に対し改善指導が行われました。